

とす市報

あなたはどうかお考えですか ～第1回市民意識調査から～

＊住みよい、が64%

＜1＞あなたが鳥栖市にお住みになっての感想をお聞かせください。一つだけ○をつけてください。

- 1 非常に住みよい街だ
 - 2 どちらかといえば住みよい街だ
 - 3 どちらともいえない
 - 4 どちらかといえば住みにくい街だ
 - 5 住みにくい街だ
- ＜2＞あなたは、いま鳥栖市に対してどのような感じをいだいていますか。(ア)～(オ)までの各項目について○をつけてください。
- (ア)ますます発展をするところである
- (イ) 1 まったくそのとおり 2 その反対である 3 どちらともいえない
- (ウ) 働かすやうところである

＊道路、に不満多い

- ＜5＞あなたのお住いの周囲の安全性や衛生の問題についてお聞きします。(ア)～(サ)までの各項目について、あなたの考えに一番近いと思うものに○をつけてください。
- (ア) 近くの歩行のための道路は
1 安全 2 危険 3 どちらともいえない
- (イ) 道路の改良、舗装の状態は
1 良い 2 悪い 3 どちらともいえない
- (ウ) 近くの夜道の明るさは
1 明るい 2 暗い 3 どちらともいえない
- (エ) 工事、工場、車などの騒音では
1 困る 2 困らない 3 どちらともいえない
- (オ) 川・ため池・堀などの危険性は
1 ある 2 ない 3 どちらともいえない
- (カ) し尿のくみ取りは
1 困る 2 困らない 3 どちらともいえない
- (キ) ゴミ集めは
1 困る 2 困らない 3 どちらともいえない
- (ク) カ・ハエの発生で
1 困る 2 困らない 3 どちらともいえない
- (ケ) 家の日当たり、風とおしは
1 良い 2 悪い 3 どちらともいえない
- (コ) 雨水、汚水の水はけは
1 良い 2 悪い 3 どちらともいえない
- (サ) 空気が(おおい、ほこり)は

- (ウ) 何となく田舎くさい
(エ) 何となく落着きのない所である
(オ) 文化的なところである
- 【まとめ】鳥栖市は(住みよい)と感じている市民は64%である。しかも、都市としてますます<発展する>という人が70%を占めているのが注目される。<発展しない>とする人は2%で極めて少ない。しかしながら、いまの鳥栖市には<都市らしさが少なく田舎くさい>と考えられている。とくに<文化的である>とする市民は5%しかいない。
- <住みよい>と答える人は鳥栖北に多く、農業集落の割合の高い校区ほど評価がおちている。
- ＜3＞は省略
- ＜4＞あなたのお住いの周囲の環境を全体的にみてどう感じていますか。一つだけ○をつけてください。
- 1 たいへんよい 2 よい

- 3 どちらともいえない 4 わるい
5 たいへんわるい
- 【まとめ】市全体で〔問1〕に比べて、不満がけいずかに多い。身の回りのことになると、不満が多いといえる。
- 校区別では、旭において<環境がよい>とする人が他校区にくらべて少なくなっている。旭が現在いくつかの開発を受けていることの反映であろう。また鳥栖において<環境が悪い>とする人が20%を占めている。住宅が密集し、日当たり、通風、大気汚染に不満が多いという環境条件によるものであろう。
- 旭、鳥栖と好対照を示すのが麓。この校区では<環境がよい>と答える人が68%である。この地区は、農業集落と計画団地が多い地区で、鳥栖市のなかでは比較的自然環境に恵まれているためである。

- 1 きれい 2 よごれている 3 どちらともいえない
- ＜6＞お住いの周囲で、いま、あなたが一番迷惑をしているのは、次のどれですか。一つだけ○をつけてください。
- 1 歩行道路 2 道路の改良、舗装 3 夜道 4 騒音 5 川、ため池、堀などの危険性 6 し尿処理 7 ゴミ処理 8 カ、ハエ 9 日照、通風 10 排水 11 悪臭、ほこり
- 【まとめ】<日照、通風><し尿処理><悪臭・ほこり>の項ではプラス評価をする人が多く、<カ・ハエ><夜道><歩行道路>の項ではマイナス評価をする人が多い。
- 全体の中では<歩行道路が危険>55%、<夜道が悪い>56%、<道路の改良、舗装が悪い>43%と道路の整備に関する
- 広場や遊び場がほしい
- ＜7＞おたくの近くの施設などの利便性についてお聞きします。(ア)～(コ)までの各項目について、あなたの考えに一番近いと思うものに○をつけてください。
- (ア) 日用品の買物の利便さは
1 良い 2 悪い 3 どちらともいえない
- (イ) 国鉄の便利(通勤、通学など)は
1 良い 2 悪い 3 どちらともいえない
- (ウ) バスの便利(通勤、通学など)は
1 良い 2 悪い 3 どちらともいえない

- 項目に不満が集中している。また衛生に関しては<カ・ハエの発生で困る>63%、<排水が悪い>33%とこれらの項目でのマイナス評価が高い。その他では<騒音><川・ため池・堀の危険性>の項でプラス評価をする人が多いが、約30%の人はマイナス評価をしている。これらの日常生活の不満の中で、強い不満を感じている」として取り上げられたのは、<道路の改良舗装><カ・ハエ>がそれぞれ約20%、以下<歩行道路><騒音><排水><夜道>が13%～8%と続き、その他の項は4%以下である。
- <し尿処理><ゴミ処理>の項でのマイナス評価は、相対的にみれば低いが、行政サービスの範囲として位置づけられているにもかかわらず、依然として15%
- (エ) 郵便局、ポストの利便性は
1 良い 2 悪い 3 どちらともいえない
- (オ) 病院、診療所の利便性は
1 良い 2 悪い 3 どちらともいえない
- (カ) 現在使っておられる集会所施設は
1 満足している 2 不満である 3 わからない
- (キ) 近くに適当な子供の遊び場は
1 ある 2 ない 3 わからない
- (ク) 近くに適当なレクリエーション、スポーツをするための広場は
1 ある 2 ない 3 わからない
- (ケ) おたくのまわりに緑や自然は

48年3月に決定した「鳥栖市総合計画基本構想」に基づき、今後の市の事業を進めるに当たって、市民の、生活環境や行政に対する不満および基本構想の中へ上げられている各種の施設に対する希望などを調べるため、市は48年8月1日を調査日として、市民およそ2000人を対象に意識調査を行いました。回収については、89.3%のみなさんにお骨折りのいただき、満足度の高い回収率になりました。

調査は18項目にわたるものですが、このうち11項から14項までは、(1)鳥栖市についての感じ (2)地区の生活環境評価 (3)地域生活についての考えかた (4)とす市報について (5)総合計画について、となっています。以上の14項までの分析結果をあらましをここにご紹介いたします。さてあなたはどうかお考えですか。

この市民意識調査の準備、分析には、本田昭四氏(九大、藤城都市計画)、伊集院豊彦氏(同)、野口孝子氏(佐賀家政大、家政学)の3研究者の多大な協力をいただきました。

の人が困っている」と回答していることは注目に値する。技術的なレベルで改善を求めて検討の余地が残されていることを意味している。

校区別みると田代、基里、麓、旭で道路整備が遅れていることから、道路に関する項目のマイナス評価がとくに高い。これらの校区と比較すると、鳥栖、鳥栖北ではこの項目でのマイナス評価は低くなり<道路の改良舗装>では、逆にプラス評価を上回る。しかしこの地区では<日照・通風><悪臭・ほこり>のマイナス評価が他校区に比して高い。

交通量の多い国道、県道が通る田代、麓では<歩行道路が危険>、基里では<騒音で困る>という人が他校区に比して多い。騒音は、日中、住宅で過ごす時間が長いと思われる主婦や高齢者の生活に強い影響を及ぼしており、とくに田代、基里では深刻な問題。その他鳥栖、旭で<排水>の問題が比較的多く取り上げられている。

- 1 豊かである 2 乏しい 3 どちらともいえない
- (コ) 近所とのつき合いの機会が
1 多い 2 少ない 3 どちらともいえない
- 【まとめ】〔問7〕は日常生活のための施設の利便性をたずねたものである。
- 市全体で不満度が高いのは<レクリエーション・スポーツのための広場>69%、<子供の遊び場>50%であり、このことが児童公園・近隣公園<総合グラウンド>の建設要求を高くしていると思われる。

— 青空と緑がつくる佐賀国体 —

地区別では<レクリエーション・スポーツのための広場><子供の遊び場><集会所施設>への不満は、各地区共通に現れている。ここで<レクリエーション・スポーツのための広場>が旭に、また<子供の遊び場>への不満が、市街化の進んだ鳥栖北に比較的少ない。これは旭では、旧旭中学校グラウンドが、一般に解放されていること、また鳥栖北では、校区内に学校・神社が多いことやアパート、団地にはチビッ広場が作られていることによると思われる。他の校区でもこのような方法が用いられれば、かなり要求は充足されるものと思われる。

19%は声なき市民

<8>困ったことや行政への不満、要望などについては、どのように解決しますか。一つだけ〇をつけてください。

- 1 市役所などに直接たのむ 2 陳情、請願をする 3 市議会議員にたのむ 4 区

市報に改善の余地

<10>毎月2回(1日、15日)発行している「とす市報」の内容について、どう考えていますか。一つだけ〇印をつけてください。

- 1 知りたいたことがよくわかる
- 2 自分達の身近なことがよくわからない
- 3 市の方針や施策がよくわからない

総合計画、よく知っていたのは55~64歳に多い

<11>鳥栖市総合計画のことについてお答えなされたは、「みどりの産業都市」を旨とする鳥栖市総合計画があることを知っていましたか。一つだけ〇をつけてください。

- 1 よく知っていた 2 聞いたことがある
- 3 知らなかった
- (イ) おもにどのような方法で知りましたか。一つだけ〇をつけてください。
- 1 とす市報 2 ラジオ、テレビ 3 新聞
- 4 区の集会など 5 市議会議員 6 その他()

【まとめ】〔問11〕は市の「総合計画」の市民への浸透度をみた設問であるが、市全体ではよく知っていたが30%、聞いたことがあるが52%と、程度の差はあれ計画を知っていた人は8割をこす。しかしながらよく知っていたより聞いたことがあるが多いだけで、計画があることはよく知られているが、内容についてまで知っていた人が少ない点は注意されるべきである。

計画を知った方法としてはよく知っていたの8割、聞いたことがあるのが7割と大部分が「とす市報」によっている。また聞いたことがあるではく新聞<区別の集会>を1割の人があげている。

年齢別ではよく知っていたは55~64歳が一番多40%弱。またこの年齢層

長、隣組長にたのむ 5 地元有力者にたのむ 6 その他の団体にたのむ 7 解決のための運動の組織づくりをする 8 マスコミにたのむ 9 その他() 10 具体的にないものもない

【まとめ】〔問8〕は、困ったことや行政への不満、要望の解決方法についての設問。

行政への不満、要望の解決方法として約半数の市民が区長、地元有力者などのパイプを通じて市政に反映させようという意向を持っている。中でも区長、隣組長を通じて意見を述べようとする人が47%で圧倒的に多く、<地元有力者にたのむ>人を合すると50%に達する。これに対して積極的に自分の意見を表明し、要求の実現を図ろうとする能動型の人5%で<市役所に直接たのむ>、<市議会議員にたのむ>人を合すると28%である。全体の19%の人は、困ったことや不満があっても具体的にその意見を述べよう

4よく読んでいないのでわからない 5「とす市報」が届いていない 6その他(具体的に)

【まとめ】〔問10〕は「とす市報」の内容についての設問である。

市全体ではく知りたいことがよくわかる」と、現在の内容に満足している人が49%と約半数、次いで<市報は読むが、身近なこと、あるいは市の方針や施策は

は「とす市報」に対してプラスの評価をする人が60%近くで他の年齢層より多い。この年齢層が世帯主層と一致することから、市政への関心の高さを示しているといえる。20~24歳および65歳以上ではく知らなかったの割合が増す。とくに20~24歳ではくよく知っていたは16%と少なく、逆にく知らなかったが30%と他の年齢層と異った傾向を示す。職業別ではくよく知っていたは自営業とホワイトカラー層に比較的多いが、この層は市政への関心が高いかと思われる。

交通安全施設を整備せよ

<12>総合計画にあげている「教育・文化の向上」「生活環境の整備」に関する次の施設のうちの、早く必要と思うもの三つに〇をつけてください。

- 1 学校校舎の鉄筋化 2 学校プール、屋内運動場 3 学校給食センター 4 幼稚園 5 市民会館 6 図書館 7 社会教育センター 8 総合グラウンド 9 市民体育館 10 市民遊泳場 11 老人センター(各地区) 12 保育所 13 交通安全施設の整備 14 官営住宅、宅地分譲 15 児童公園、近隣公園 16 森林公園、河畔公園 17 サイクリング道、遊歩道

【まとめ】〔問12〕は「教育・文化の向上」「生活環境の整備」に関する施設への要求度を知るための設問。

項目ごとにもみると<交通安全施設の整備>が一歩高く、次はく児童公園、近隣公園である。これは共に交通事故の危

としない。

職業別では、自営業層が昔からの近隣関係に依存して解決を図ろうとする傾向があり、この層には、具体的にないものもないという人がもっとも多い。

これに対してホワイトカラー層は、やや積極的な方法をとろうとする傾向が強い反面、具体的にないものもない人も増える。ブルーカラー層はこの二者のそれぞれの特徴の中間にあり、この層は<市役所に直接たのむ>人が少ない。

積極的に協力……50%

<9>地域の生活についてあなたほどのようにお考えですか、次の中からあなたの考えに近いもの一つだけ〇をつけてください。

1 この土地には、この土地なりの生活やしきたりがある以上できるだけこれにしたがって、人々の和を大切にしたい 2 この土地にたまたま生活をしている

よくわからないなど、内容について改善の余地あり、と思っている人が34%、くよく読んでいないのでわからないが13%となっており、市報があることについては市民の9割が知っている。

年齢別にみると、高齢層ほど知りたいことがよくわかる」と評価する人が多く、逆に若年層ほど無関心の人が多く、とくに20~24歳では市報を読んでいる

ない人が30%弱にもなる。市報の内容について改善の余地ありと思っている人は各年代共、約30%となっている。

<読んでいるいない>と答えた人は、ホワイトカラー層に多く、この層は内容に対する要求も高いが、また無関心の人もかなりいる。

1 上水道完備 2 下水道完備 3 衛生処理場、清掃センター 4 道路の改良舗装 5 国道3号、34号線バイパス 6 国鉄の高架、鳥栖駅ビル 7 駐車場の整備 8 緑地(産業(植林センターなど) 9 農業生産共同施設 10 中小企業団地 11 商店街の整備 12 商業校となるデパート、娯楽センター 13 流通センター 14 観光施設 15 レジャーランド

【まとめ】〔問13〕は「都市基盤の整備」「産業振興」に関する次の施設ならびに事業のうちで、早く必要と思うもの三つに〇をつけてください。

都市基盤整備ブロック(回答の1項~7項)に7割の意見が集中し、産業振興ブロック(8項~15項)の支持は3割にすぎず、都市基盤の整備を望む声が圧倒的に強い。<下水道の整備>は、回答者の過半数が早く必要であると指摘し、全ての年齢、職業層を通じて、もっとも多くの意見を集めている。これに<道路の改良舗装>47%が続く。この項目で全体の3分の1を占める。この面での施策の遅れを反映したものである。

以下<駐車場の整備><国鉄高架・駅ビル><衛生処理場・清掃センター>が20%以上の人たちに支持されている。このように市民の生活に密着した都市基盤の整備を望む声が高い反面、産業の振興の各項目は全て2割に満たず、市民の間

<3ページ>

史跡をめぐる“歩け運動”

市体力づくり協議会では、5月26日の日曜日に、市内の史跡めぐりを行います。市役所を午前8時30分に出発し、牛原の

「筑業神社」まで往復15km。午後3時に帰る予定です。途中、養父八幡宮、勝尾城攻防にちなんだ飯味方供養記念碑、筑業、島津両武将の一騎打ちの場所などの

花のタネを無料でさし上げます

5月22日午前10時から市役所前広場で花の種子と苗を無料で差し上げます。種子は日本専売公社鳥栖営業所(神正広所長)から、花とみどりの銀行に預けられた百日草など1000袋。これに、花とみどりの推進協議会から提供された花苗 400本を合わせてお配りします。



「負けるな一茶ここにあり、

市長杯青少年柔道に二百人

史跡をめぐる「筑業神社」まで登ります。昼休み、希望者は城山山頂へ。ゆっくりした行程ですから、どなたも参加できます。新緑と山ツツジが、いばんきれいなときですよ。

戦友をさがしています

旧中支十一自動車廠に勤務していたかた、下記へご連絡ください。現在、市内在住の8人で戦友会をしています。ほかにまだいらっしやると思います。ぜひ共に語り合いたいと思います。

連絡先 片田福松(原古賀町) 電話02848

現在のメンバー…吉田正幸、立石光男、中村隆男、幸田定男、鳥飼幸一、小森正、古賀鉄夫

道路事業に伴う制限

鳥栖駅・森ノ木添線のうち、国道34号線から計画道路久留米・甘木線までおよそ720mの道路事業を鳥栖土木事務が施行します。このため事業地内の土地、建物などは次のような制限を受けますので同事務所へお問合せください。

- (1)土地の形質を変更したり、建築物を建てようとする場合、あらかじめ知事の許可を受けること。
- (2)土地、建物などを売却しようとする場合もあらかじめ知事の許可を受けること。

轟木町では園芸展

轟木園芸クラブ(野方定会長 会員30人)は、4月21日、同町公民館で春の展示会を行い盆栽や観葉植物などおよそ100点を陳列し、町内の人々に見てもらいました。同クラブは41年3月に22人の会員でスタートしたもので、講師を招いたり、会報を出したりして研鑽を積み、春と秋の展示会に丹精した作品を出し合っています。秋には菊がたくさん出品されます。



✓毎週1回、月謝は2人50円、謡曲13人(うち女性2人)、囲碁19人は共に月謝100円。生花は毎回230~250円程度の材料代がありますが、月謝が安すぎるという受講生の声もあり近く改正の予定。いずれも夜、同町の集会所を利用していますが、この熱心なクラブ活動をみたいと見学者が多いとか。

第3回鳥栖市長杯青少年柔道大会は、5月3日、中央公民館で開かれ県下一円から小、中、高校生およそ200人が参加し日ごろの成果を競いました。大会は県内唯一の公認青少年柔道大会。成績は次のとおりでした。

- 【団体】▽小学の部①鳥栖少年柔道会▽中学の部①昭栄▽高校の部①佐賀商
- 【個人】▽小学の部①松宮博(鳥栖少年柔道会)②神代理(同)▽中学の部①池上正志(昭栄)▽高校の部①野中秀孝(佐賀商)

地区公民館に職員配置

地区公民館活動のご相談相手として、全地区の公民館に職員が配置されました。☆鳥栖市中央公民館—堀田高九郎(社会教育主事) ☆鳥栖公民館—原幸且(公民館主事) ☆田代公民館—八坂利男 ☆基里公民館—宮永日出男 ☆麓公民館—宇木実(社会教育指導員) ☆旭公民館—江崎涉(社会教育指導員)

チカン退治に防犯ブザーを

暑くなるよふえるのが性犯罪。チカンから身を守るため、女性のみならず、とくに次のことを守ってください。◆夜道は2人以上連れだって、道回りでも明るい、人通りのある道を。◆通りすがりの車に「ドライブしませんか」「家まで送りますよ」などと誘

われても、はっきり断りましょう。◆どうしても夜道を歩かねばならないときは「防犯ブザー」を持つようおすすめします。ハンドバッグやポケットにもはいて便利。鳥栖署および市役所総務課内の防犯協会事務局に現物がありません。1個 320円。

山都町のクラブ活動さかん

山都町(塚原区長、83世帯)では、昨年9月から町内で、生花、(草月流)、謡曲(梅若流)、囲碁の3クラブが活動を始めました。講師はいずれも町内の有識者で、生花25人、寒い1~2月を除い

(2ページからつづく)で広い支持を受けるに至っていない。校区別には麓で道路整備が遅れており、その中で住宅開発が進められていることから<道路整備>が<上水道整備>を押さえて第1位にランクされている。旭で<上水道の整備>を望む人が比較的多く、この地区を中心に給水区域の拡大を図る必要があらう。鳥栖、鳥栖北で<国鉄高架、駅ビル>が高く、旭で<国道3号、34号線バイパス>が高いなど、それぞれの地区に直接関係を持つ事業に関心が集まる傾向にある。

56%が工業中心の開発に賛成

<14>(ア)工業を中心とした産業の開発が「みどりの産業都市」づくりの基盤です。これについてあなたはと考えていますか。一いつ〇をつけてください。

1よいことである 2よくないことである 3どちらともいえない (イ)それはどんな理由からですか。二つまで〇をつけてください。1働く場がふえる 2市民施設がふえる 3交通が便利になる 4商業が盛んになる 5市の財源が豊かになる 6人口が増加する 7地価が高くなる 8交通量がふえる事故が多くなる 9農業が出来なくなる 10公害が防止できない 11生活環境がみだれる 12人間関係がせちがらくなる 13その他() 14わからない 【まとめ】【問14】では、工業を中心とした産業の開発という施策をどう考えるかと問うたものである。全市民の56%は<工業を中心とした産業の開発が緑の都市づくりの基盤である>という総合計画の文脈の支持者である。残り44%は工業の発展と緑の都市づ

くりの関連性について疑問をもつ人々であり、うち14%は、はっきり<よくないこと>だとしている。支持者の人々が多くあげているプラス理由は<働く場が増える><市の財源が豊かになる>などで、戦後の工業化、地域開発政策のなかで一貫していわれてきたことをあげている。反対者の多くあげているマイナス理由は<公害問題=71%><交通事故=37%>が多い。これは支持者の中からも選択されており、工業によって公害、交通問題が激化している諸都市の実態から、これを再検討せよという意見である。<どちらともいえない>という中間派の人たちが30%であるが、これらの人々の評価をみるとプラス評価の合計が32%、マイナス評価が99%で、マイナス評価が3倍以上になっている。これから判断すれば中間派は、総合計画の文脈に無

条件には賛成しえない人々であるといえよう。工業開発によって生産と生活環境の向上に必要な財源がよめることは認めるが、交通事故、公害などに不安を感じているという意見である。全市民でプラス評価の合計は110%、マイナス評価の合計は55%となっており、これら<産業の振興>に対する市民の意識のうえでの評価点であるといえる。ここで注意しなくてはならないのは、この結果は<市民>としての客観的意識であって、開発の影響を受ける地区の<住民>としての現実的行動については、この調査では不十分である。校区別みると旭に支持者が少なく50%を割っているが、この地区は他地区にくらべ、現在の産業開発の面でも、他地区にくらばさまざまな影響を受けていることと反応であらう。

水道週間の行事

6月1日～7日

浄水場を見学しませんか
 浄水場を自由に見学できます。水がどのような仕組みでつくられるか、ぜひご覧ください。6月1日～7日までの午前9時から午後4時まで。ピクニックがてらどうぞ。
サービス車が巡回
 水もれなどの簡単な修繕なら、お申

込みください。
 ・6月3日…市内全域
 ・6月5日…鳥栖、田代、基里地区
 ・6月7日…鳥栖、旭、麓地区
水道についての講演と映画
 6月1日 嘱託員さんにお乗りいただき、お話しをきいてもらい、映画も見させていただきます。

市営住宅の補充入居を募集

市は第1種および第2種市営住宅の補充入居を募集します。
■申込期間 5月20日～同月31日
■抽選と場所 6月20日午前10時から市役所2階第5会議室
■申込資格
 (1)現在住宅に困っている人。(2)現に同居しまたは同居しようとする親族があること。(3)市内に居住するかまたは市内に勤務場所のある人。(4)収入に制限があります。
■問合せと申込 建設課住宅係にくわしくおたずねのうえ、同係にお申込みください。給与所得証明または市町村役場発行の所得証明が必要です。

所得証明等の発行をしばらく休みます

税務課で発行している所得証明・無職無収入証明は、市民税の課税事務のため5月24日から6月5日までの間発行できませんのでご了承ください。

市、115人の人事異動



池田さんが環境課長に

市は5月1日付で、新採用者34人を合む115人の人事異動を行いました。今回採用したのは、衛生処理場や火葬場の臨時職員を本採用したほか、福祉事務所、保母、下水道事業、緑化事業、国体事務、国民年金事務などに増員のため、係長(主査を含む)以上の異動は次のとおり。

・総務課長=羽立俊男(水道課長)。
 総務課国体担当参事=横尾繁(議会事務局局長事務代理)。税務課長=今村三千丈(監査委員事務局長)。市民課長=原常次(福祉事務所長)。環境課長=池田 福見(税務課長補佐)。福祉事務所長=楠田 猛(選挙管理委員会事務局長)。議会事務局局長=古沢義之(税務課長)。監査委員事務局長=藤野太郎(総務課長)。選挙管理委員会事務局長=柳藤梅太(市民課長)。水道課長=竜尾良人(財政課長)。財政課長=前山芳隆(環境課長)。都市計画課長補佐=黒田武人(農業委員会事務局次長)。企画課長補佐兼企画係長事務取扱=渡辺直邦(企画係長)。課長補佐待遇=宮崎克明(企画課主査)。福祉事務所次長=末安義福(市民係長)。環境課長補佐兼公害交通係長事務取扱=平塚孝(管財係長)。農林課長補佐=中元寺朝雄(林務畜産係長)。会計課長補佐兼出納係長事務取扱=青山創三(福祉事務所次長兼老人福祉センター所長)。税務課長補佐=松尾義昭(会計課長補佐兼出納係長事務取扱)。議会事務局次長兼議事係長事務取扱=岡木盛治(同課事務係長)。農業委員会事務局次長=下平豊(農林課長補佐)。水道課長補佐兼管理係長事務取扱=宇佐良則(文書

池田福見環境課長(50歳) 昭和24年4月旭村役場に就職。31年4月建設課消防係長31年4月衛生係長、37年6月社会係長、39年1月学校教育係長、44年5月税務課庶務係長、44年11月建設課監理係長、45年7月市民課課長補佐兼園係係長、46年4月税務課課長補佐。趣味は碁と釣で、住所は江島町。

係長)。教育委員会事務局総務課長補佐=篠原実(同総務課主査)。
【総務課】。文書係長=山下康行(鳥栖・三笠基地区消防事務組合総務係長)。職員係長=藤山豊樹(教委事務局総務係長)。国体担当主査=内田豊(教委事務局学務係長)。同=豊増博(観光係長)。鳥栖・三笠基地区消防事務組合派遣=中川原武(税務課庶務係長)【財政課】。管財係長=橋口邦雄(職員係長)。主査=藤藤啓(佐賀組組合労働係長)【税務課】。固定資産税係長=田代政和(税務課主査)。庶務係長=山下武夫(水道課管理係長)。主査=大島八郎(農林課)【市民課】。市民係長=寺崎フミ子(市民課)。主査=藤藤正治(市民課)【建設課】。土木係長=福原利喜(耕地係長)。住宅係長=西佐五夫(福祉係長)【都市計画課】。主査=用松一吉(都市計画課)【商工課】。観光係長=中島寛(同課主査)。主査=福永静雄(社会教育課主査)【農林課】。耕地係長=日山英秋(土木係長)。林務畜産係長=江崎康也(農委事務局)。主査=立石寛治(税務課)【会計課】。用度係長=田中稔彦(住宅係長)【福祉事務所】。福祉係長=松尾直(公害交通係長)。老人福祉センター所長=秋山欽之助(福祉事務所)。給付係長=斎藤マサエ(同)【農業委員会事務局】。農地係長=山内哲治(農委事務局)。農業振興係長=永湖大二郎(税務課)【教育委員会事務局】。総務課総務係長=塚本昌則(用度係長)。同課学務係長=井手一彦(固定資産税係長)。社会教育課主査=原幸且(税務課)

石油の大量買い置きは届出て…

お宅では自動車や農業用機械などの燃料にする石油をドラム缶で買い置きしていませんか。このような危険物を大量に取り扱う場合事故のおそれがありますので、厳重な保管が必要です。そのために、事前に許可を受けたり、届出したりするよう国で決められています。ガソリン200ℓ以上、灯油・軽油100ℓ以上、重油400ℓ以上、オイル600ℓ以上保管する場合は、事前に鳥栖・三笠基地区消防本部第二子防係(☎2870)に必ずご相談ください。ドラム缶にはおよそ200ℓの油がはいります。

佐賀県民の歌

佐賀県民の歌歌詞調査委員会
 明石省八 作詞
 関伊玖磨 作曲

大らかに
 ♩ = M.M. 112

1. さがのくにのよきとを
 2. さがのくにのよきとを
 3. さがのくにのよきとを
 4. さがのくにのよきとを
 5. さがのくにのよきとを
 6. さがのくにのよきとを
 7. さがのくにのよきとを
 8. さがのくにのよきとを
 9. さがのくにのよきとを
 10. さがのくにのよきとを